

製品名: ATF-5 (アセチル Lys29) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06174**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	30kDa

抗原情報

遺伝子名	ATF5
別名	ATF5; ATFX; Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-5; cAMP-dependent transcription factor ATF-5; Activating transcription factor 5; Transcription factor ATFx
遺伝子 ID	22809.0
SwissProt ID	Q9Y2D1
免疫原	抗血清は、ヒト ATF5 由来の Lys29 のアセチル化部位周辺の合成アセチルペプチドに対して産生された。アミノ酸範囲: 1-50

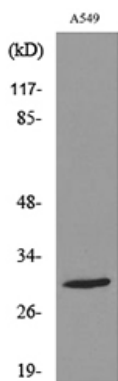
背景

機能:転写活性化因子であり、cAMP 応答配列 (CRE) (コンセンサス配列: 5'-GTGACGT[AC][AG]-3') に結合します。この配列は多くのウイルスおよび細胞のプロモーターに存在し、神経前駆細胞のニューロンへの分化を阻害します。この転写活性は CCND3 によって増強され、CDK4 によってわずかに阻害されます。類似性:bZIP ファミリーに属します。類似性:1つの bZIP ドメインを含みます。サブユニット:二量体として DNA に結合します。PTP4A1/PRL-1 と相互作用します (類似性による)。CCND3 と相互作用しますが、CCND1 または CCND2 とは相互作用しません。機能:転写活性化因子であり、cAMP 応答配列 (CRE) (コンセンサス配列: 5'-GTGACGT[AC][AG]-3') に結合します。この配列は多くのウイルスおよび細胞のプロモーターに存在し、神経前駆細胞のニューロンへの分化を阻害します。その転写活性は CCND3 によって促進され、CDK4 によってわずかに阻害される。類似性: bZIP ファミリーに属する。類似性: 1つの bZIP ドメインを含む。サブユニット: 二量体として DNA に結合する。PTP4A1/PRL-1 と相互作用する (類似性による)。CCND3 と相互作用するが、CCND1 および CCND2 とは相互作用しない。、

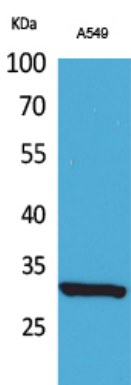
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

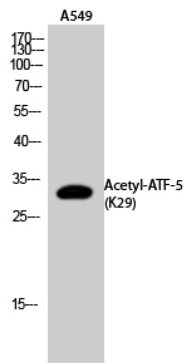
画像データ



ATF5 (アセチル-Lys29) 抗体を用いた A549 細胞溶解液のウエスタンブロット分析。



アセチル ATF-5 (K29) ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウエスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



アセチル ATF-5 (K29) ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。